

ポスターが「情報窓口」

2次元
コード付き 高山観光おもてなし

文字と2次元コードで構成された青色のポスターが、高山市市街地のあちこちに掲示されている。「飛騨のいいところ、もっと知ろう」をコンセプトに市商店街振興組合連合会などが協

力して作製。スマートフォンを片手に散策する観光客をもてなす「情報の窓口」として活用されている。

ポスター作りを企画したのは日本たばこ産業(JT)岐阜支店。新型コロナウイルスの影響で観光客の落ち込みが顕著な飛騨地域に貢献できないか」と発案した。市商店街振興組合連

を得た。

ポスターはB2判。2次元コードを読み込むと各団体のホームページに飛ぶことができ、商店街のイベント情報やホテルの予約ページなどを閲覧できる。

JT担当者は「コロナ禍の今だからこそ、観光客だけでなく市民にも古里をもっと好きになってもらえたら」と話し、ポスターを通じて発信する飛騨の魅力とおもてなしの浸透に期待を寄せている。

2次元コードで商店街やホテルなどの情報が得られるポスター
高山市名田町、スパホテルアルピナ飛騨高山

